

半導体漫遊記

湯之上隆

53

私がかつて客員教授を務めたことがある長岡技術科学大学を卒業したモンゴルの留学生ロブサンニヤム・ガントウムル氏(39)が、

モンゴル国科学教育大臣に就任した。日本留学生としては初のモンゴル大臣就任の快挙である。

これに対して長岡技大は、2012年10月、新原皓一学長と中山忠親准教授がモンゴルを訪問し、ガントウムル大臣に名誉博士号を授与した。モンゴルと聞いて連

想するのは大相撲だろうか。25回も優勝したのに、あまりの破天荒

モンゴルに良質な金鉱脈

日本よ、速く行動を

ぶりで引退を余儀なくされた朝青龍は、記録もすごいが記憶にも残る力士だった。現在は横綱の白鳳をはじめ、幕内に14人、全体で27人も力士がいる。もし、相撲がオリンピック競技になったら、モ

は、1平方キロ当たりたった1・7人で世界193カ国中最下位である。ちなみに日本は21位の336人/平方

キロ。モンゴルは広大な草原と砂漠の国で、雨はあまり降らず、マイナ

気は解消できる。このような背景から日本がモンゴルと親交を深めることは極めて重要であり、長岡技大がモンゴル人卒業生に

ンゴル勢がメダルを独占するかもしれない。そのモンゴルは、国境の北がロシアに南が中国に接している。国

土は156万平方キロと日本の約4倍もあるのに、人口はたったの280万人。人口密度

要不可欠な材料である。ところが日本は冬の寒さが厳しい。主な産業は鉱業、牧畜、軽工業、観光などである。依存しているために、大変苦しい思いをしてきた。もし、親日家の多いモンゴルから安定的に輸入できるようなれば、この苦境は一

そして、今度は金が出たのだ。09年の金産出国ランキングでは、1位が中国、4位がロシアである。その両国に挟まれた国だから、出るんじゃないかと掘っ

てみたら、やっぱり出たのだ。しかも、金の含有量は南アフリカよりも高く、非常に良質な金鉱脈らしい。数年後には金産出国ランキングの上位に

顔を出す可能性が高い。ところが以下の驚くべき話を聞いた。長岡技大の先生方がモンゴルに滞在中に、韓国サムソンの社長が直々に、モンゴルの新たな金鉱山の開発現場に視察に訪れ、日本円で数十億円の資金協力を行う代わりに、採掘開始後10年間、算出した金の30%の購入権利を買い取ったというのだ。恐るべし、サムソン！



長岡技大の新原学長からガントウムル大臣へ名誉博士号授与

日本は有利な立場にいるわけだが、モタモタしていると、サムソンをはじめとする諸外国に重要な利権をすべて抑えられてしまう。速く行動しろよ、日本。(半導体技術者・社会学者)